

平成18年度 関西眼疾患研究会 事業報告書

1. 平成18年1月1日から12月31日までのあいだに、定期セミナー講演として1人の講演者を京都市に招聘し、講演会を行った。講演者は、山縣祥隆先生、辻川元一先生、Debra A Schaumberg先生、石川冬木先生、内尾英一先生、中西憲司先生、星最智先生、藤田直久先生、村田敏規先生、高橋浩先生、樋田哲夫先生、Scheffer CG Tseng先生、北野滋彦先生、川端眞一先生、吉村了勇先生、岩瀬愛子先生、稲村幹夫先生、雑賀司珠也先生、Jamse Morgan先生各氏であった。
2. 平成18年2月4日（土）に、京都眼科医会と共催で、第27回京都眼科フォーラムを京都市内で開催した。テーマは『これからの硝子体手術』であり、講演者は喜多美穂里先生、門之園一明先生、北岡隆先生の三氏であった。
3. 平成18年7月15日（土）に、京都眼科医会と共催で、第28回京都眼科フォーラムを京都市内で開催した。テーマは『診断・治療の新しい展開 ドライアイとその類縁疾患』であり、講演者は横井則彦先生、坪田一男先生、庄司純先生の三氏であった。
4. 平成18年3月4日（土）～5日（日）に、ファイザー株式会社と共催し、通算4回目となる眼科診療アップデートセミナー2006を京都市内で開催した。
5. 平成18年7月1日（土）に、第9回視覚再生フロンティア研究会を開催。
6. 平成18年12月16日（土）に、第10回視覚再生フロンティア研究会を開催。
7. スイスローザンヌ連邦工科大学より招聘された Yann Barrandon 先生を迎え、平成18年7月25日（火）上皮幹細胞研究セミナーを、平成18年7月26日（水）をEPFL-KPUMラボミーティング開催した。
8. 講演会DVDを収録し、講演会に参加できなかったが、希望のある会員にそのビデオを回覧した。
9. 各講演会において、随時意見交換会を開催した。